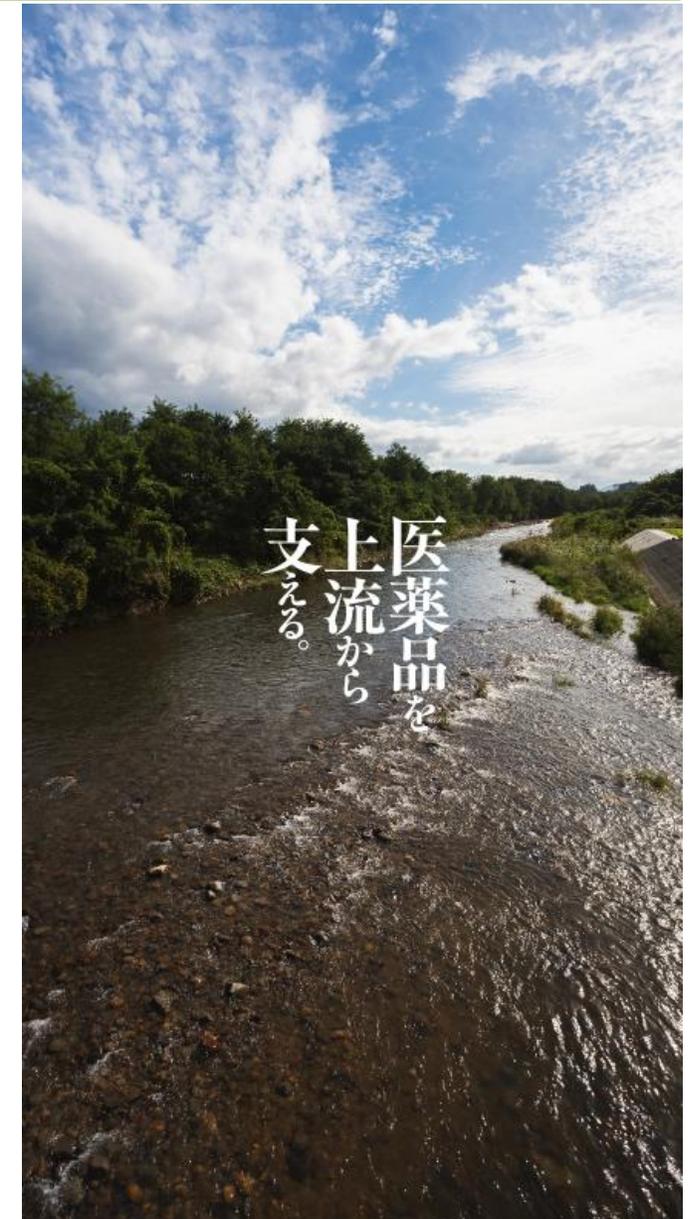


【決算補足資料】  
2025年6月期  
第3四半期

コーア商事ホールディングス株式会社  
(証券コード：9273)

2025年5月12日



# 2025年6月期 第3四半期 概況

## 市場環境

- ・長期収載品の**選定療養**が導入されたことに伴い、ジェネリック医薬品の数量シェアは2023年度80.2%から2024年10月には90.1%へ拡大
- ・中間年の**薬価改定**が実施され、当社グループでは薬価引き下げとなった製品がある中、安定確保医薬品（カテゴリーA）や一部製品で改定されないものがあったこと、最低薬価の品目で薬価が引き上げられたものがあり、グループ全体への影響は比較的抑えられる見込み
- ・米国による**相互関税**等の政策の当社グループの業績への影響は、取引の多くが日本国内向けであるため軽微であった

## 業績動向

- ・両セグメントともに前期比、**増収・増益**。営業利益率は前期より3.6%プラス

## 株主還元

- ・2025年6月期は業績の推移を考慮し、1株当たり配当金を第2四半期予想から、さらに1円**増配**し16円へ修正

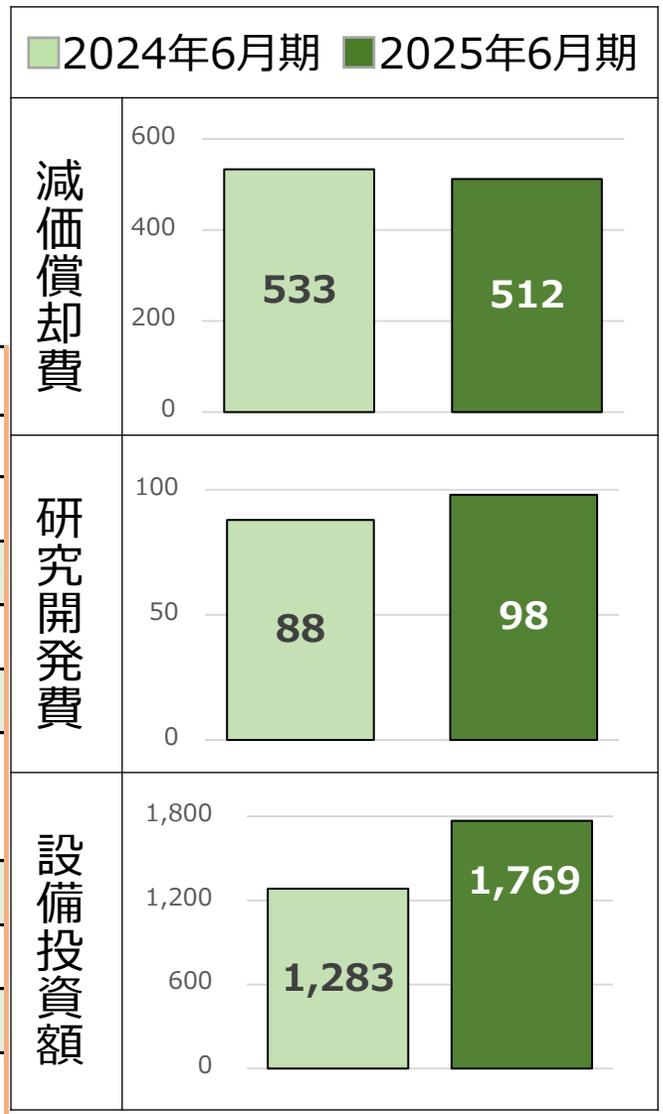
# 第3四半期累計 決算ハイライト

## ＜実績前期比較＞ 前期比増収・増益

両セグメントで増収増益。特に、利益が計画を上回った。  
減価償却費と研究開発費はほぼ横ばい。設備投資は、蔵王第二工場の建設が予定通り進行しており増加。

(単位：百万円)

	2024.6期		2025.6期		前期比	
	3Q実績	%	3Q実績	%		増減率
売上高	16,772	100.0	17,620	100.0	848	5.1
売上総利益	5,146	30.7	6,002	34.1	856	16.6
営業利益	3,568	21.3	4,381	24.9	813	22.8
経常利益	3,572	21.3	4,419	25.1	847	23.7
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,262	13.5	2,959	16.8	697	30.8
配当金(円/株)	13	-	16	-	3	23.1
減価償却費	533	3.2	512	2.9	△21	△3.9
研究開発費	88	0.5	98	0.6	10	11.4
設備投資額	1,283	7.6	1,769	10.0	486	37.9

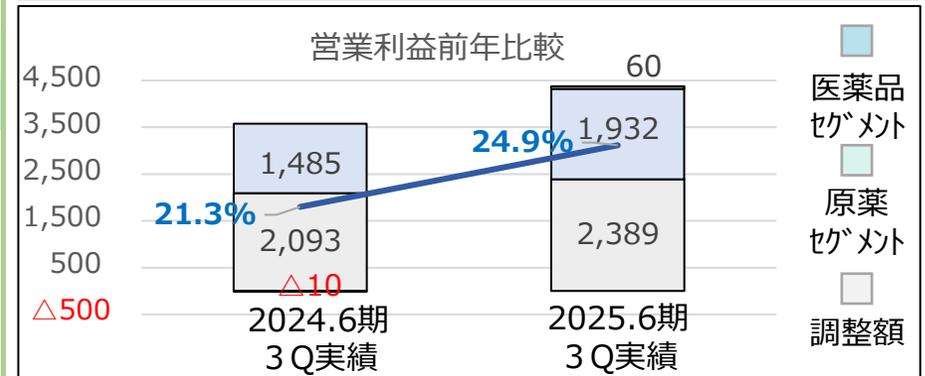
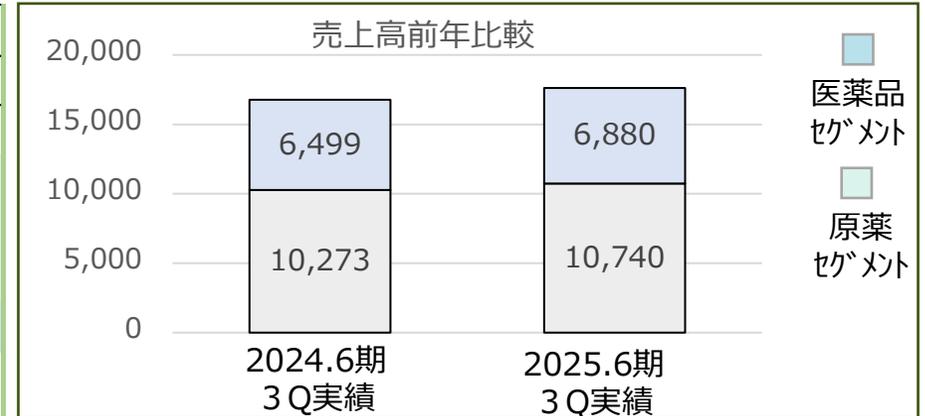


# セグメント別 前期比較

両セグメントともに前期比、増収・増益。営業利益率は前期より3.6%プラス

(単位：百万円)

	2024.6期		2025.6期		前期比	
	3Q実績	%	3Q実績	%		増減率
売上高	16,772	100.0	17,620	100.0	848	5.1
原薬セグメント	11,528	68.7	11,734	66.6	206	1.8
原薬セグメント（外販）	10,273	61.3	10,740	61.0	467	4.5
内販	1,255	7.5	994	5.6	△261	-
医薬品セグメント	6,499	38.7	6,880	39.0	381	5.9
調整額	△1,255	△7.5	△994	△5.6	261	-
<b>営業利益</b>	3,568	21.3	4,381	24.9	813	22.8
原薬セグメント	2,093	12.5	2,389	13.6	296	14.1
医薬品セグメント	1,485	8.9	1,932	11.0	447	30.2
調整額	△10	△0.1	60	0.3	70	-
(営業利益率)	21.3%	-	24.9%	-	3.6%	-
<b>経常利益</b>	3,572	21.3	4,419	25.1	847	23.7
親会社株主に帰属する	2,262	13.5	2,959	16.8	697	30.8
<b>四半期純利益</b>						



## 原薬セグメント：

前期から発生している得意先での在庫調整や、競合の参入、顧客の購入タイミングの影響等により減少したものがあったものの、近年上市した品目の拡販や、一部の品目で在庫調整が解消したこと等により取引量が増加し増収・増益となった。

## 医薬品セグメント：

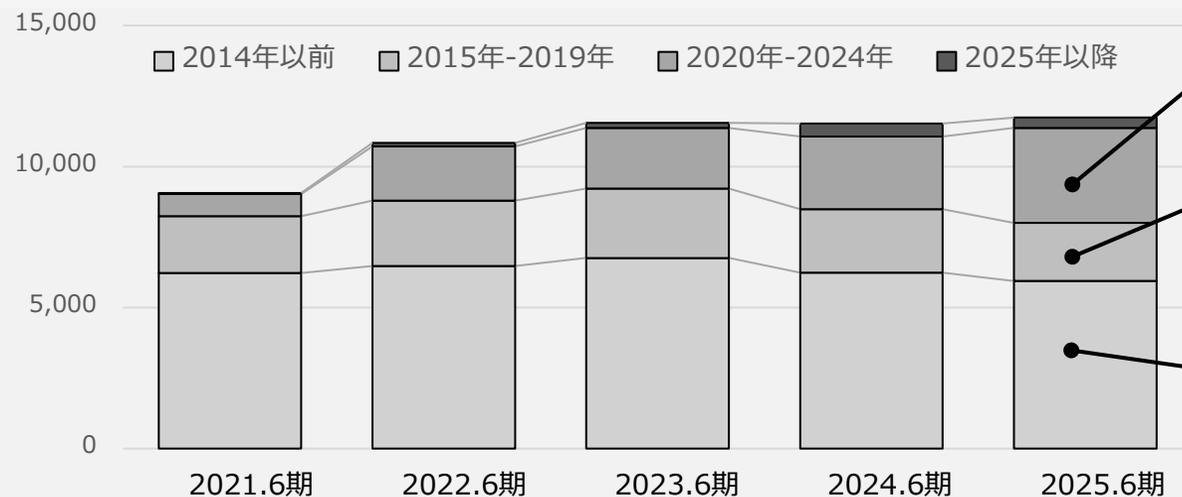
主力製品の錠剤が競合の参入等により減少した一方で、プレフィルドシリンジ製剤の販売が増産対応等により堅調に推移したことで増収となり、収率や稼働率の向上による生産性の改善や売上構成の変化等により利益率が向上し増益となった。

# 原薬セグメント 売上高分析

原薬セグメントでは、近年上市した品目の拡販や、一部の品目で在庫調整が解消したこと等により取引量が増加し増収となった

(単位：百万円)

上市年別 売上推移



**感覚器官用薬、中枢神経系用薬**

：近年上市品目の拡販等により増加

**循環器官用薬**

：競合原薬の採用や顧客の仕入タイミングの影響等により減少

**腫瘍用薬**

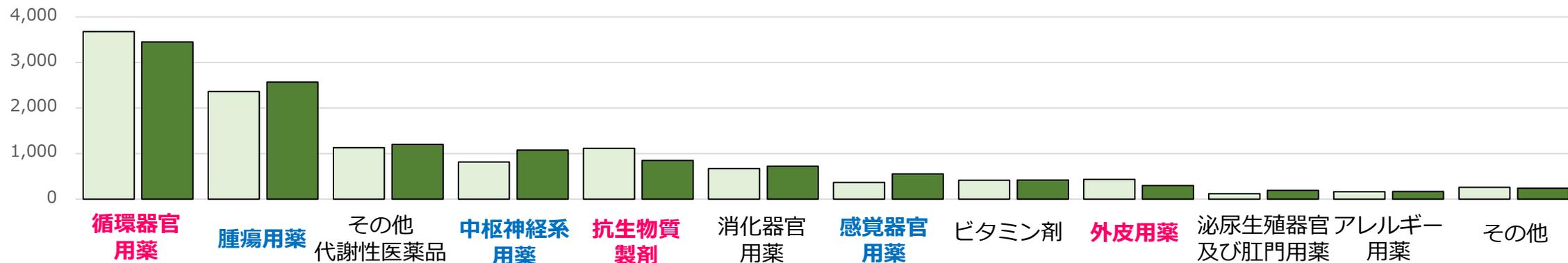
：一部の品目で得意先の在庫調整が解消し取引量が増加

**抗生物質製剤、外皮用薬**

：得意先での在庫調整や購入タイミングの影響等により減少

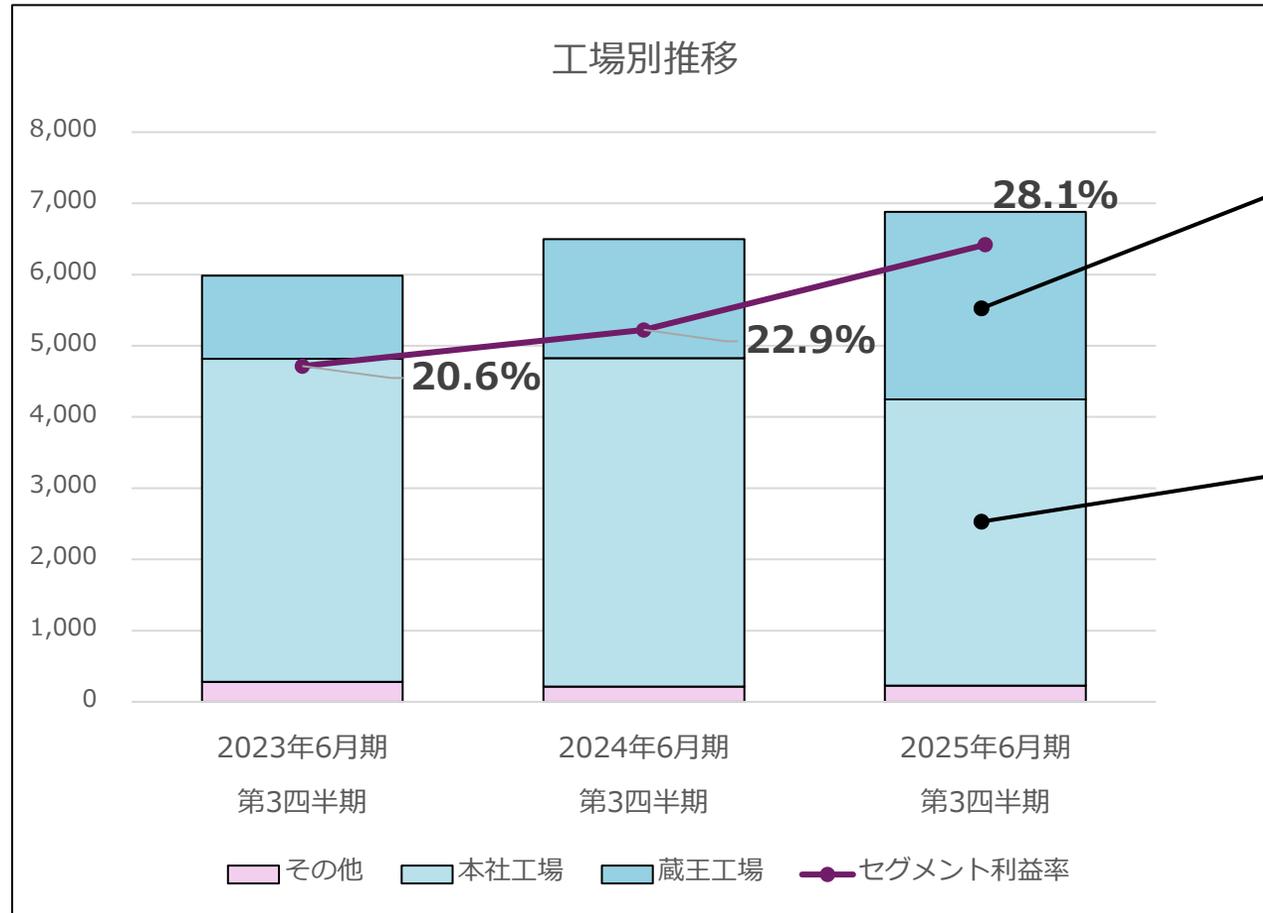
薬効分類別 売上前期比較

□ 2024年6月期第3四半期売上高 ■ 2025年6月期第3四半期売上高



## 医薬品セグメントでは蔵王工場の主力製品が堅調に推移し、増収となった

(単位：百万円)



**蔵王工場：**  
 プレフィルドシリンジ製剤の販売が、2024年1月から行っている増産対応等により堅調に推移し増加

**本社工場：**  
 受託品目の追加による増加があったものの、主力製品の錠剤が競合の参入等により減少したことや既存品の販売中止等により減少

**セグメント利益率：**  
 収率や稼働率向上等による生産効率化や売上構成の変化等により向上

# 経常利益の増減要因



# 要約連結貸借対照表

(単位：百万円)

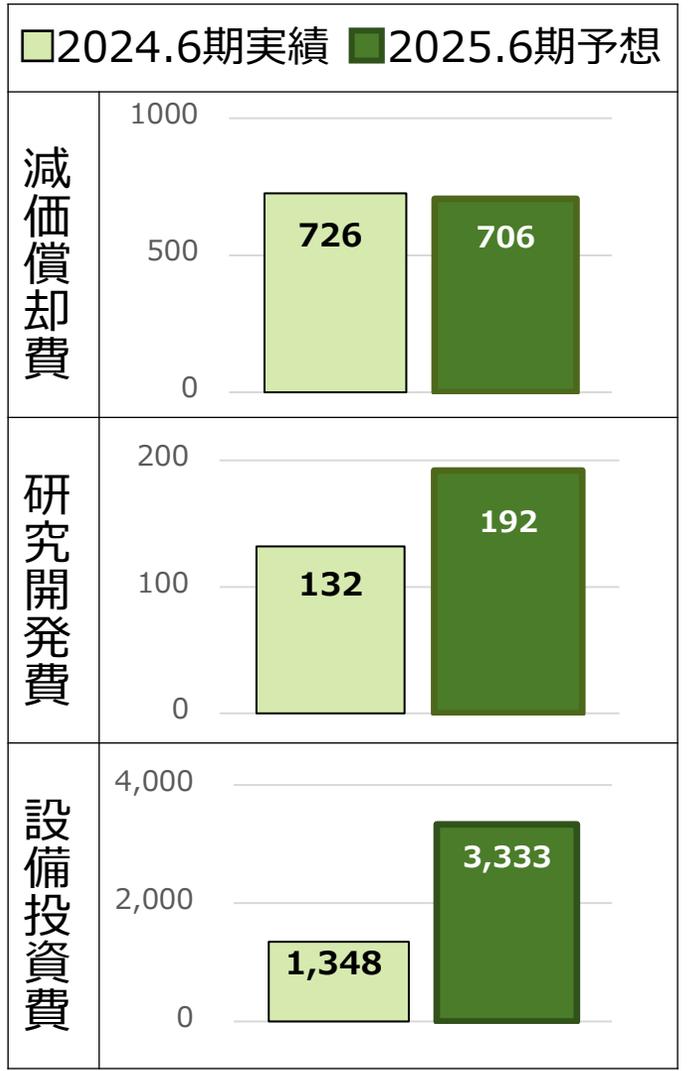
	2024年6月期		2025年6月期			2024年6月期		2025年6月期	
	期末	%	3Q	%		期末	%	3Q	%
流動資産	24,775	77.4	25,522	75.2	流動負債	4,976	15.5	4,780	14.1
現金及び預金	13,954	43.6	13,027	38.4	仕入債務	2,205	6.9	2,137	6.3
売上債権	8,404	26.3	9,389	27.7	短期借入金	1,233	3.9	1,209	3.6
棚卸資産	2,266	7.1	2,889	8.5	その他	1,537	4.8	1,434	4.2
その他	149	0.5	216	0.6	固定負債	1,975	6.2	1,717	5.1
固定資産	7,228	22.6	8,423	24.8	長期借入金	1,591	5.0	1,344	4.0
有形固定資産	6,835	21.4	8,071	23.8	その他	384	1.2	373	1.1
無形固定資産	11	0.0	8	0.0	負債合計	6,952	21.7	6,497	19.1
投資その他資産	381	1.2	343	1.0	純資産合計	25,051	78.3	27,449	80.9
資産合計	32,004	100.0	33,946	100.0	負債純資産合計	32,004	100.0	33,946	100.0

# 通期業績予想【変更なし】

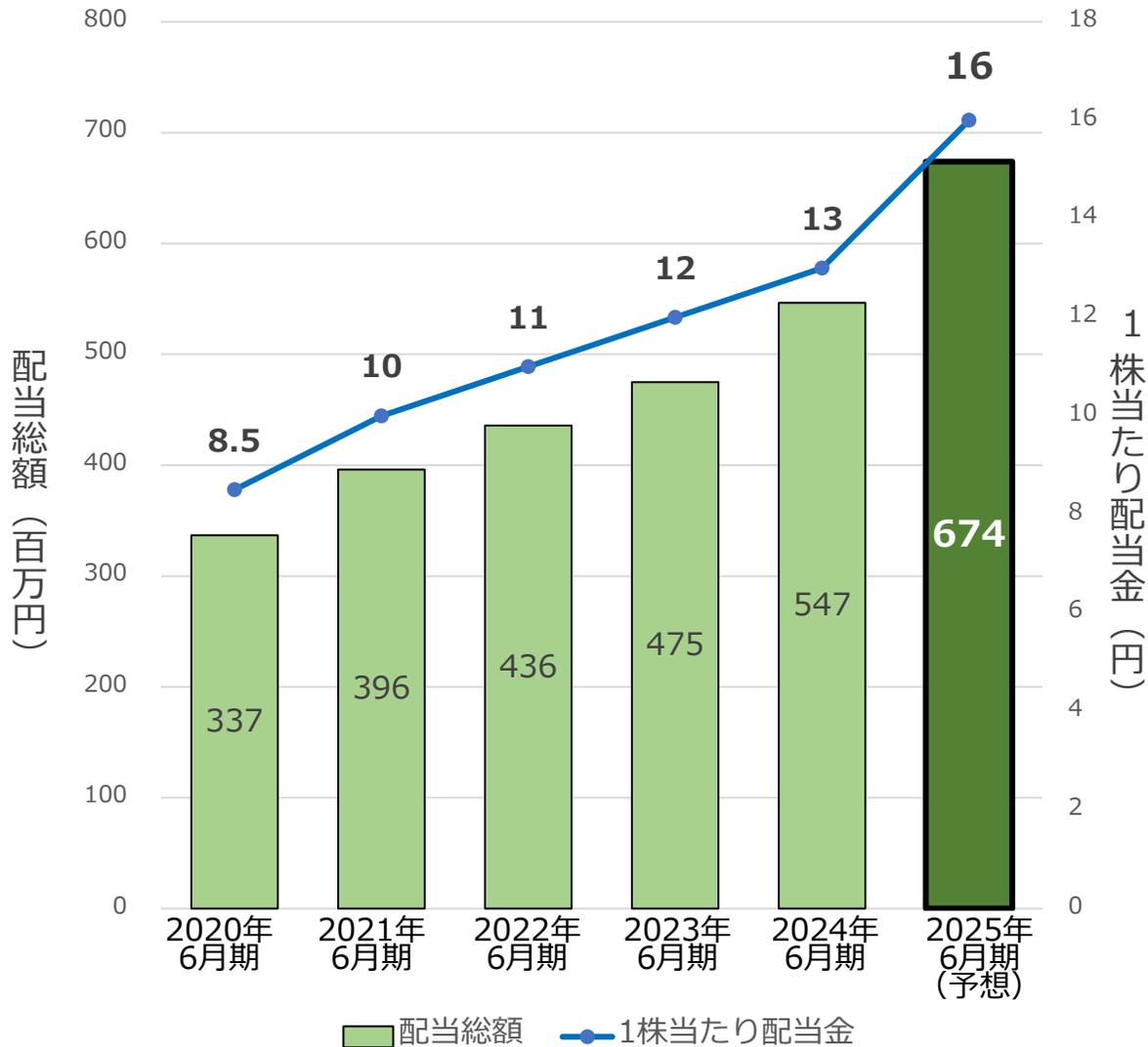
前期比 売上高5.5%増収、営業利益5.4%増益を予想  
 医薬品セグメントで蔵王第二工場の建設が進行中

(単位：百万円)

	2024年6月期		2025年6月期		前期比	
	実績	%	予想	%		増減率
売上高	22,134	100.0	<b>23,350</b>	<b>100.0</b>	1,216	5.5
原薬セグメント (外販)	13,734	62.0	<b>14,690</b>	<b>62.9</b>	956	7.0
医薬品セグメント	8,399	37.9	<b>8,660</b>	<b>37.1</b>	261	3.1
営業損益	4,382	19.8	<b>4,620</b>	<b>19.8</b>	238	5.4
原薬セグメント (外販)	2,769	12.5	<b>2,850</b>	<b>12.2</b>	81	2.9
医薬品セグメント	1,699	7.7	<b>1,790</b>	<b>7.7</b>	91	5.4
調整額	<b>△87</b>	<b>△0.4</b>	<b>△20</b>	<b>△0.1</b>	67	-
経常損益	4,368	19.7	<b>4,600</b>	<b>19.7</b>	232	5.3
当期純損益	2,946	13.3	<b>3,080</b>	<b>13.2</b>	134	4.5



# 配当方針



※これまで実施した株式分割の影響を考慮して算出

**「原則、毎年増配」**  
**2025年6月期は業績の推移を考慮し、**  
**1株当たり配当金を第2四半期予想から、**  
**さらに1円増配し16円へ修正**

➤ **配当政策：**

- 株主の皆様に対する利益還元は経営の重要課題と位置付け、「**原則、毎年増配**」を基本方針
- 将来にわたる企業成長と経営環境の変化に対応するために必要な内部留保を充実させる
- 今後成長が見込まれる事業分野に経営資源を投入し、**企業の持続的成長と中長期的な企業価値、株主価値の向上**を目指す

➤ **配当基準日：6月末日**

# 株主還元：株主優待制度

割当基準日	保有株式数	優待の内容
<b><u>6月末日</u></b>	200 株以上保有	QUOカード 1,000 円分
	200 株以上かつ 1年以上継続保有	QUOカード 2,000 円分

※ 1年以上継続保有とは、6月末日および12月末日の当社株主名簿に、同一株主番号で連続3回（6月末日が2回および12月末日が1回）以上記載または記録された株主様といたします。

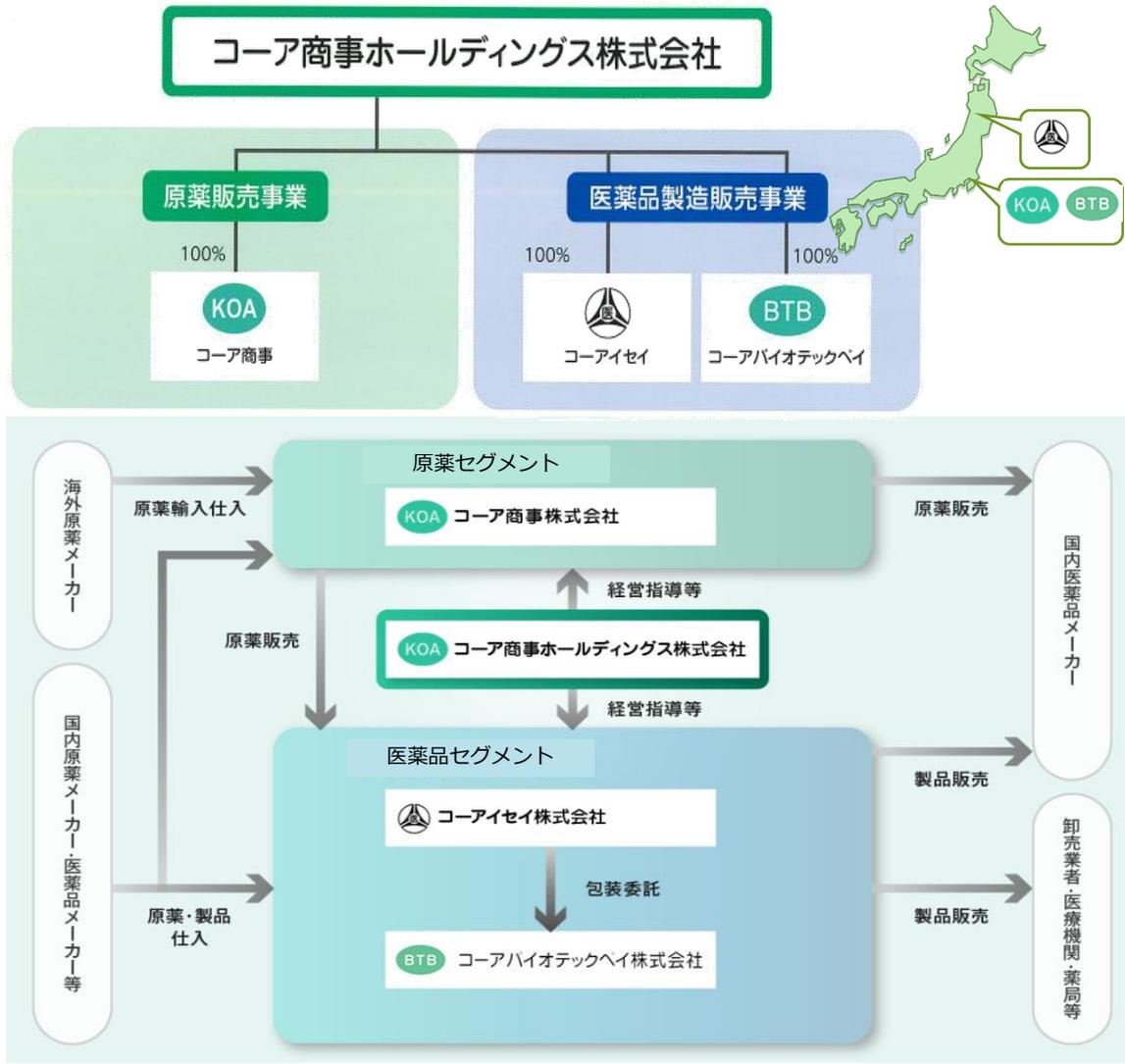


# 【Appendix】

- ・会社概要
- ・ビジョン・企業理念・経営方針 など



# 会社概要



会社名	コア商事ホールディングス株式会社	
設立年月	2015年1月	
代表者	代表取締役社長 首藤 利幸	
上場取引所	東京証券取引所 プライム市場	
従業員数※1	289名 【女性比率47.1%】	
事業内容	持株会社 【グループ事業：原薬販売、医薬品製造販売】	
本社所在地	横浜市港北区日吉7丁目13番15号	
上位株主※2	株式会社土師	42.33%
	公益財団法人首藤奨学財団	10.92%
	首藤利幸	5.03%
	日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	4.81%
ガバナンス ※2	取締役11名 【社内7名、社外4名】 監査等委員5名 【常勤1名、社外4名】	

※1 2024年6月30日現在  
※2 2024年12月31日現在



# ビジョン・企業理念・経営方針 など



# 免責事項

---

この資料は投資家の皆様の参考に資するため、コア商事ホールディングス株式会社（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として当社が作成したものです。

当資料に記載された内容は、説明会開催日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。投資を行う際は、ご自身の判断でなさるようお願いいたします。



支える。上流から  
医薬品を

コア商事ホールディングス株式会社 (証券コード: 9273)